

【研究指導計画】

本研究科は下記のスケジュールにしたがって研究指導を行います。修士論文指導は実質的に入学して10か月後の2月から開始されますが、4月の入学直後から、授業以外にも様々なイベントを通じて研究のための指導・支援を行っています（図1）。

図1 入学から修了までのスケジュール

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
修士1年 (M1)	春学期授業 ①新入生オリエンテーション (⑤M2 修士論文構想発表)				秋学期授業 (⑥M2 修士論文中間発表) ②M1 修士論文構想発表 ③M1 指導教員決定 ④M1 修士論文指導開始							
修士2年 (M2)	春学期授業 ⑤M2 修士論文構想発表				秋学期授業 ⑥M2 修士論文中間発表 ⑦修士論文提出 ⑧ 修士論文口述試験							

春学期・秋学期の2期制で授業を行います。

- ・各科目は原則として2コマ連続、14週で実施します。
- ・平日は6・7限、土曜は1・2限、3・4限、5・6限です（詳細は時間割参考）
- ・春学期：4月初旬～7月末（補講週を含む）
- ・秋学期：9月中旬～1月中旬（補講週を含む。12月下旬～1月上旬は年末年始休）

通常授業以外のイベント、修士論文指導関連（図1の①～⑧）

① 新入生オリエンテーション（4月初旬）

M1新入生に対して教員から授業や院生生活に関するオリエンテーションを行います。オリエンテーションの後にはM2の修士論文構想発表会があり、M1も出席することになっています（⑤を参照）。終了後は例年、M1、M2、教員が参加して懇親会を行っています。

② M1 修士論文構想発表（11月中旬）

M1の院生が、修士論文としてどのような研究を行いたいのか、問題意識や研究上明らかにすることを明確にして構想発表を行います。通常3つのセッションに分かれて発表を行い、各セッション5～6名の教員が参加して発表に対するフィードバックをします。

③ M1 指導教員決定（12月中旬）

院生から提出された研究計画に基づき、M1の次年度の修士論文の指導教員が決定されます。

④ M1 修士論文指導開始（2月上旬）

M1院生に対して、指導教員による修士論文指導が始まります。

⑤ M2 修士論文構想発表（4月初旬）

M2院生が修士論文の研究構想・研究計画を発表します。通常3つのセッションに分かれて発表を行い、各セッション5～6名の教員が参加して発表に対するフィードバックをします。新M1も出席して今後の参考にしています。

⑥ M2 中間発表（9月下旬）

M2院生が修士論文の中間発表をします。4月の構想発表以降に改定した研究計画や実施した調査・分析に基づき、論文の進捗状況と今後の方向性を発表します。通常3つのセッションに分かれて発表を行い、各セッション5～6名の教員が参加して発表に対するフィードバックをします。新M1も出席して今後の参考にしています。

⑦ 修士論文提出（1月上旬）

M2院生は、1月上旬の指定日までに修士論文を完成させ、提出します。

⑧ 修士論文口述試験（1月下旬）

M2院生は、提出した修士論文の最終試験として口述試験を受験します。主査1名、副査2名で構成する審査員（いずれも本研究科の専任教員）による面接形式で、研究内容の説明、質疑応答、ディスカッションによる試験です。所定の単位を修得し、口述試験に合格すれば、3月に下旬に修士課程修了、修士（キャリアデザイン学）の学位が付与されます。

（在学期間を延長し、半年後の9月に修了することも可能です）

【長期履修制度を利用している場合】

- 「キャリアデザイン学演習Ⅰ・Ⅱ」（修士論文指導）の履修・単位取得は必須。ただし修士論文提出予定年度にのみ履修可能。

図2 参考：2年修了者、長期履修者の秋以降のスケジュール対照図

在籍予定 年数 入学後	2年		長期履修制度利用			
			3年		4年	
1年目	11月	第1回修士論文構想発表会	↓		↓	
	12月～1月	指導教員決め				
2年目	4月	第2回修士論文構想発表会	11月	第1回修士論文構想発表会	↓	
	9月	修士論文中間発表会	12月～1月	指導教員決め		
3年目			4月	第2回修士論文構想発表会	11月	第1回修士論文構想発表会
			9月	修士論文中間発表会	12月～1月	指導教員決め
4年目					4月	第2回修士論文構想発表会
					9月	修士論文中間発表会